

天草市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」と「第2期 総合戦略」の全体像

人口ビジョン

中長期展望(2060年を視野)

人口減少問題の克服

◎2060年総人口
45,000人を確保

1. 都市部への人口流出の是正

(1)天草における雇用の創出
(2)移住・定住(U・J・I・ターン)の促進
※人口流出4,000人減少

2. 若い世代の希望を実現

(1)結婚・出産・子育て支援充実
(2)合計特殊出生率2.1へ向上
※出生数22,400人

3. 活力ある地域社会の維持

2060年GDP1,050億円を目標
(※人口安定化、生産性向上が実現した場合)

第2期 総合戦略(令和2年度～6年度の5か年)

基本目標(成果指標、2025年)

「しごと」と「ひと」の好循環づくり

天草を支える産業の発展と安定した雇用の創出

- ◆若い世代の転出超過 580人減少
(15-29歳 社人研推計値 1,752人 → 1,172人)
- ◆就業人口数の確保 29,346人
(H27国調37,456人)

天草への新しいひとの流れをつくる

- ◆都市部からの本市への転入 400人

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会をつくる

- ◆25～44歳女性の就業率 86.0%
(H27国調81.33%、全国65.93%、県73.24%)
- ◆子育てしやすい地域だと感じる市民の割合 69.5%(H30アンケート60.9%)

好循環を支えるまちの活性化

市民が誇りを持ち安心して暮らせる地域をつくる

- ◆健康に暮らしていると感じる市民の割合 87.5%(H30アンケート:84.9%)
- ◆安心して暮らしていると感じる市民の割合 93.0%(H30アンケート:88.8%)

主な重要業績評価指標(KPI)

起業創業や既存事業者支援による雇用創出

新規起業数215社、起業に伴う雇用創出数423人、誘致企業数12社 など

地域資源を活用した産業振興による雇用創出

天草産品の新規取引業者数154社、ビジネスマッチング件数212件、取引につながった市外の事業者数370社 など

農林水産業の成長産業化

認定農業者割合85%、農業生産法人・企業参入41法人、新規就農者160人、新規就漁者45人など

観光産業の成長産業化

外国人観光客宿泊者数5,500人、「道の駅」等整備施設数6施設、宿泊施設数101施設 など

本市への移住促進

移住者100人/年、移住・定住に関する問い合わせ件数300件など

若者の地元定着に向けた支援等

修学資金貸与制度利用者数 医師10人・看護師100人 など

「関係人口」の創出・拡大

ふるさと住民登録者数400人 など

結婚支援及び妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

セミナー等でのカップル成立数21組、子育てしやすい地域と感じる市民の割合69.0% など

全世代・全員活躍まちづくりの推進

生涯学習環境(学習機会や学習情報)に対して満足している市民の割合49.1% など

地域共生社会の実現

困ったときに、地域に相談できる人や場所があると感じる市民の割合56.9% など

健康寿命日本一のまちづくり

健康に気をつけて生活している市民の割合93.2% など

地域で住み続けられる環境整備

災害に強いまちづくりが進んでいると感じる市民の割合 57.2%、路線バス等・航路・航空路利用者の確保 など

天草市デジタルアートの島創造事業

主な施策

(1)起業創業や既存事業者支援による雇用創出

(ア)地域の事業者100社100人の雇用を生み出す
(イ)企業誘致等の促進による雇用創出

(2)地域資源を活用した産業振興による雇用創出

(ア)天草産品の都市圏戦略による販路拡大
(イ)天草陶磁器の産地化、そして陶芸家から選ばれる島へ

(3)農林水産業の成長産業化

(ア)経営体の強化、育成等による持続可能な農業の振興
(イ)高品質、資源化による林業の振興
(ウ)つくり育てる持続可能な水産業の振興
(エ)第一次産品の高価格化、地産地消・地産他消の推進

(4)観光産業の成長産業化

(ア)世界文化遺産及び自然資源の保全と活用「魅力づくり」
(イ)天草の拠点づくり
(ウ)広域的な連携等の取組み
(エ)観光産業を支える「仕組みづくり」と「担い手づくり」

(1)本市への移住促進

(ア)天草の自然環境を活かした交流と移住・定住の推進

(2)若者の地元定着に向けた支援等

(ア)若者世代のUターン強化及びJターンや地元定着の促進
(イ)未来を支える人材育成

(3)「関係人口」の創出・拡大

(ア)「関係人口」創出・拡大のための環境整備

(1)結婚支援及び妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

(ア)結婚の出会い応援(縁)
(イ)妊娠・出産から子育てへの支援サービスの充実

(2)全世代・全員活躍まちづくりの推進

(ア)生涯活躍に向けた環境づくり
(イ)居場所と役割のあるコミュニティづくりの推進

(3)地域共生社会の実現

(ア)地域課題を解決するための包括的な支援体制の強化
(イ)多文化共生の地域づくり

(1)健康寿命日本一のまちづくり

(ア)健康づくりの推進
(イ)スポーツ・健康づくり
(ウ)地域医療の充実

(2)地域で住み続けられる環境整備

(ア)防災対策等の充実と地域情報基盤の活用
(イ)市民の生活交通手段の確保等
(ウ)周辺地域とのネットワーク等の形成